

飛翔

岩手県立気仙光陵支援学校中学部 (No.196)

令和5年度 第5号

7月7日発行

工芸班



前期校内実習では、紙作りや空き缶つぶしに取り組みました。今年は新たにメモ帳作りにもチャレンジし、協力しながら時間いっぱい取り組むことができました。1年生は初めての実習でしたが少しずつ作業工程を覚えていき、日に日に上達していくのが見えました。2・3年生は目標数を目指し個々の仕事を黙々と取り組む姿が、後輩の良いお手本となりました。実習お疲れ様でした！

朝会の進行をしたり、毎日の目標数を達成した後も時間いっぱい作業したり、班長として頑張りました。



どの作業も真摯に取り組む姿が印象的でした。紙漉きでは先生に確認しながら、よりよい紙作りに努めました。



実習2年目となり、目標を意識しながら作業しました。メモ帳作りではスタンプ名人をして活躍しました。



いつもと違う活動場所でも元気に挨拶したり、ラミネート剥がしでは自主的に手を伸ばしたりと、成長が見られました。

新しい作業を少しずつ覚え、工芸班のみんなと長い時間いっしょに活動することができました。



牛乳パック運びで学校中を歩き回ったり、書類にリサイクル用スタンプを押したり毎日元気に頑張りました。



一人で紙をちぎることができるようになったり、

裁断も日々上手になっていきました。



班長として迎えた前期実習。3年生として後輩にアドバイスしながら2週間頑張りました。主に「ペン立て」作りに取り組みましたが、細かい部品のやすり掛けや塗装など集中して作業する姿が印象的でした。



丁寧に、丁寧に！

外での作業は暑くて大変だけど僕は頑張る...



木工班も2年目になり安定した作業が評判のIさん。一つの作業が終わると「次は何をしたらよろしいでしょうか？」と職員に伝えることができました。細かい作業も集中して取り組みました。



木工班の前期校内実習では、集中・安全・丁寧にを合言葉に「椿時計」新製品の「クルミの枝マグネット」「ペン立て」の製作や「缶つぶし」の作業に取り組みました。製作では、ひとつひとつの工程を丁寧に行いました。1年生は初めての実習でしたが、先輩のアドバイスや作業する姿を見ながら頑張ることができました。木工班全員の成長が感じられる実習となりました。怪我なく2週間取り組むことができました。お疲れさまでした。

昨年までの工芸班から移籍してきたTさん。のこぎりを使っての切断作業ややすり掛けなど安全に気を付けながら作業しました。朝のお茶の準備も進んでしてくれました。



ペン立て

缶つぶしなら僕に任せて！ガンガンつぶしますよ！

怪我をしないように集中しています。



くるみマグネット



何事にも積極的なSさん。木工班でも1年生ながらベルトサンダーや穴あけ機械を使っての作業に取り組みました。実習も後半になるとさすがに疲れた表情も見られましたが、2週間最後まで頑張りました。



初めての実習に取り組みました。先生の話をよく聞きながら丁寧に作業することができました。やすり掛けやニス塗りもきれいに仕上がりました。午後の缶つぶしも疲れを見せず時間いっぱい作業しました。



ムラにならないように気を付けて...ヌリヌリ。

